

- とんことん 武鹿悦子
- おおきなかく 内田莉莎子
- かいがら 森山京
- サラダでげんき 角野栄子
- おとうとねずみチロ 森山京
- スイミー レオ・レオニノ／谷川俊太郎訳
- 付録 花さかじいさん 石崎洋司



ねずみの家の床下から、何かの音が聞こえてきます。不思議に思ったねずみは、「とん ことん」と床をたたきました。

とんことん

ねずみのきょうだいのもとに、おばあちゃんから手紙が届きました。まだ字が書けないチロは、おばあちゃんに気持ちを伝える方法を考えます。



お母さんのために一生懸命サラダを作るリッチちゃん。そこに動物たちがやってきて、サラダに入れる正しいものを教えてくださいます。



サラダでげんき

- 風のゆうびん屋さん 竹下文子
- 名前を見てちょうだい あまんきみこ
- ニヤーゴ 宮西達也
- かさこじぞう 岩崎京子
- お手紙 アーノルド・ローベル／三木卓訳
- 付録 おちば アーノルド・ローベル／三木卓訳



えっちゃんの赤いすてきな帽子は、強い風にさらわれてしまいました。「あたしのぼうしをかえしなさい。」

かたじけなく

ひどい吹雪の大騒動。じいさまは、道端で雪をかがったじぞうさまを見つけた。



ニヤーゴ

大きな猫の「たまおじさん」と桃を取りに出かけた、三匹の子ねずみたち。猫は三匹を食べようとしていますか……。



- すいせんのラッパ 工藤直子
- ワニのおじいさんのたから物 川崎洋
- サークスのライオン 川村たかし
- モチモチの木 斎藤隆介
- ゆうすげ村の小さな旅館 斎藤隆介
- ウサギのダイコン 斎藤隆介
- 付録 クマの風船 斎藤隆介



年取ったライオンのじんぎは、火の輪くぐりのときも元気がありません。そんなじんぎのもとに、男の子が会いにやってきます。



サーカスのライオン

ワニのおじいさんのたから物

おにの子は、水際に眠っているワニに出会いました。ワニは、宝物を取ろうとするやつから逃げてきたと言っています。



モチモチの木

モチモチの木に灯がともる晩。おくびょうな豆太は、じさまのため、お医者様を呼びに走ります。

令和6年度

新編 新しい国語

文学教材

- こわれた千の楽器 野呂昶
- 走れ 村中李衣
- 一つの花 今西祐行
- ごんぎつね 新美南吉
- 世界一美しいぼくの村 小林豊
- 付録 世界一美しい村へ帰る 小林豊



今日は、春の運動会。走るのが苦手なゆづりくんは、今日は、ゆうづりな日です。

走れ



一つの花

「一つだけちょうだい。」これがゆみ子のはつきり覚えた、最初の言葉でした。



世界一美しいぼくの村

ヤモの住むバグマンの村は、夏になると果物がたくさん盛り、まい香りに包まれます。そんな村にも戦争の影は迫っていて……。

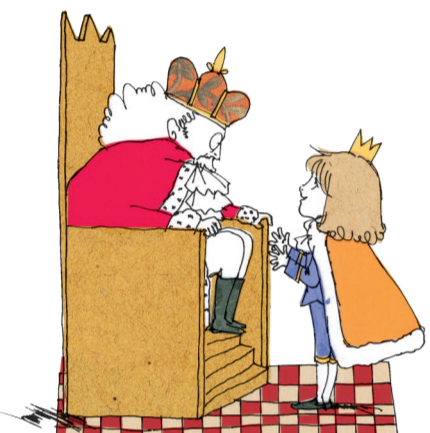
- おにぎり石の伝説 戸森しるこ
- 世界でいちばんやかましい音 戸森しるこ
- 注文の多い料理店 宮沢賢治
- 大造じいさんとがん 椋鳩十
- 手塚治虫 国松俊英
- 付録 宮沢賢治 西本鶏介



クラスで起こった「おにぎり石」をめぐる大騒動。真はどう立ち向かうのでしょうか。

おにぎり石の伝説

世界でいちばんやかましい音、やかましいこの大好きな王子様は、誕生日に、世界でいちばんやかましい音が聞きたいと言いました。



注文の多い料理店

二人の若い紳士がたどり着いた西洋料理店の玄関には、金文字で「書い」てありました。「どなたもお入りください。決してこえんりよはありませぬ。」



- さなぎたちの教室 安東みきえ
- 風切るつばさ 木村裕一
- 模型のまち 中澤晶子
- 海のいのち 立松和平
- 君たちに伝えたいこと 日野原重明
- 付録 ヒロシマのうた 今西祐行



友達はいるけれど、いないよ。うな気もする。そばにいるのに離れている気がする。そんな谷さんは、クラスの生き物係を担当することになります。

さなぎたちの教室



模型のまち

広島に転校した亮は、爆心地にあった街の模型作りを手伝います。模型が完成した日の夜、亮が見たものは……。



海のいのち

太一はある日、村一番のもくり漁師だった父を被った瀬の主、巨大なクエに遭遇します。

- さなぎたちの教室 安東みきえ
- 風切るつばさ 木村裕一
- 模型のまち 中澤晶子
- 海のいのち 立松和平
- 君たちに伝えたいこと 日野原重明
- 付録 ヒロシマのうた 今西祐行



友達はいるけれど、いないよ。うな気もする。そばにいるのに離れている気がする。そんな谷さんは、クラスの生き物係を担当することになります。

さなぎたちの教室



模型のまち

広島に転校した亮は、爆心地にあった街の模型作りを手伝います。模型が完成した日の夜、亮が見たものは……。



海のいのち

太一はある日、村一番のもくり漁師だった父を被った瀬の主、巨大なクエに遭遇します。

- さとうとしお
- どうやってみまもるのかな
- いろいろなふね
- 子どもをまもるどうぶつたち



📖 **さとうとしお**
似たように見える砂糖と塩。触ってみたり、味ってみたり、さまざまな観点から二つの調味料の違いを考えます。



📖 **いろいろなふね**
客船やフェリーボートなど、いろいろな船の役目を説明します。



📖 **子どもをまもるどうぶつたち**
動物たちは、危険がいっぱいの環境で、どのような知恵を使って敵から子どもを守っているのでしょうか。

- たんぽぽ
- どうぶつ園のかんばんとガイドブック
- ビーバーの大作
- あなのやくわり



📖 **どうぶつ園のかんばんとガイドブック**
動物園にある看板とガイドブックを読み比べて、それぞれの説明の違いについて考えます。



📖 **ビーバーの大作**
家族総出の大作でダムを作るビーバー。その驚くべき生態に迫ります。



📖 **あなのやくわり**
私たちの身の回りには、穴の空いている物がたくさんあります。何のために空いているのか、その役割を考えてみましょう。

- 自然のかくし絵
- 「給食だより」を読みくらべよう
- セッチやくぎいの今と昔
- カミツキガメは悪者か



📖 **自然のかくし絵**
保護色によって自然の中に隠れ、敵から身を守る昆虫たち。敵しい自然界で生き抜くための秘密に迫ります。



📖 **セッチやくぎいの今と昔**
接着剤は身の回りのいろいろなところで使われています。昔も今も大活躍する接着剤の秘密を探ります。



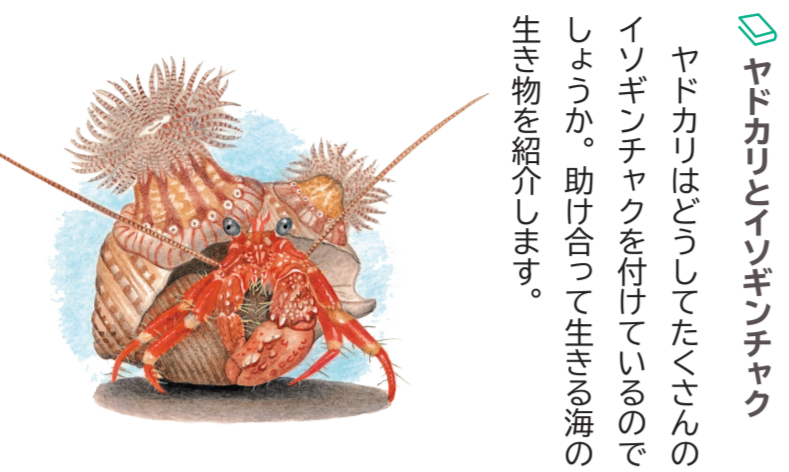
📖 **カミツキガメは悪者か**
カミツキガメは怖いカメと思われていますが、本当にそうなのでしょうか？身近な生き物から外来種の問題に迫ります。

令和6年度

新編 新しい国語

説明文教材

- ヤドカリとイソギンチャク
- 広告を読みくらべよう
- くらしの中の和と洋
- 数え方を生み出そう



📖 **ヤドカリとイソギンチャク**
ヤドカリはどっぴりしてたぐぐのイソギンチャクを付けているのでしようか。助け合って生きる海の生き物を紹介します。



📖 **くらしの中の和と洋**
日本の暮らしの中で、「和」と「洋」のよさはそれぞれどのように生かされているのでしょうか。

📖 **広告を読みくらべよう**
同じ商品を宣伝する二枚の広告を読み比べ、広告の目的や作り手の意図について考えます。



- インターネットは冒険だ
- 新聞記事を読み比べよう
- 和の文化を受けつぐ—和菓子をさぐる
- 「弱いロボット」だからできること



📖 **インターネットは冒険だ**
世界が広がる冒険のような楽しさがあるインターネット。しかし、冒険には危険も伴います。



📖 **「弱いロボット」だからできること**
一見、何の役に立つのかわからない「弱いロボット」。そんなロボットが教えてくれることとは何でしょうか？



📖 **和の文化を受けつぐ**
食の伝統を今日に伝える和菓子。その歴史と、和菓子を支える人々に迫ります。

- イースター島にはなぜ森林がないのか
- インターネットの投稿を読み比べよう
- 「永遠のごみ」プラスチック
- 宇宙への思い



📖 **インターネットの投稿を読み比べよう**
インターネット上に投稿されている意見を読み比べ、どのように議論が展開されているのかを捉えます。



📖 **永遠のごみ「プラスチック」**
海に流れ込んだプラスチックごみは、地球の環境にどのような影響を与えるのか、考えてみましょう。



📖 **宇宙への思い**
宇宙に関わる仕事をする三人のプロフェッショナルが、それぞれの思いを語ります。